

会告



最新 MDCT装置導入

このたび当総合健康センターの CT 装置が、最新の 64 列 MDCT（マルチスライス CT）へと更新されます（7/2 ㊦稼働予定）。今回はこの最新 CT 装置の特徴についてご紹介いたします。

現在の CT 装置は 1 列のシングルスライス CT と呼ばれているもので、1 回転で 1mm～10mm の画像が 1 枚撮影できます。64 列 MDCT になりますと 1 回転で 0.625mm の画像が 64 枚同時に撮影できます。このことにより広い範囲を高速で細かく撮影することが出来るようになります。

例えば…

- ◎患者さまの息止めの時間が短くなり、負担が少なく 1 mm 以下のスライス厚にて広い範囲の撮影を行うことが可能です。（胸部撮影で約 3 秒、胸腹骨盤撮影で約 5 秒）
 - ◎全身の血管造影検査が可能です。（ただし造影剤使用の必要があります）※右画像参照
 - ◎心臓（冠動脈）検査など循環器領域の検査が可能です。※右画像参照
 - ◎3D(3 次元画像表示)や MPR(多断面表示)、MIP(最大値投影表示)などもできます。
 - ◎メタボリックシンドロームの評価が可能です。
 - ◎検出器の感度がよくなったことで、被ばく線量が現在の CT 装置より軽減されます。
 - ◎業務時間内でしたら、緊急検査にも対応できます。
- etc.

予告

来月号より「**ここまでできる 最新 CT・MRI 検査術**」と題しまして、数回にわたり CT・MRI 検査について紹介していきます。CT と MRI の検査方法から、疾患による使い分け、造影検査における注意事項など解りやすく紹介していこうと思います。最新の撮影技術も盛り込んでお届けしますので、どうぞご期待ください。

第1回目は、「CT・MRI 検査における検査方法の概要と適応」について紹介させていただきます。

お問合せ先

広島原対協健康管理・増進センター ☎082-243-2451(代表) 8:30～17:00

予約受付先

コールセンター ☎0120-14-7191(フリーダイヤル) 8:30～19:30



MDCT 画像サンプル

